



様式 13-1

請 願 書

(請願名)

消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書提出方請願

紹介議員

米沢市議会議員

高橋 壽
影澤 政夫

//

//

//

//

//

//

//

請願者住所

992-0024

米沢市東大通 1-1-91-2

氏 名

米沢民主商工会
会長 櫻井 繁利



電 話 0238 (22) 7714

令和 4 年 8 月 24 日

米沢市議会議長 様

様式 13-2

(請願の要旨または理由)

消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書提出方請願

コロナ禍や物価上昇、ウクライナ危機が日本経済に影響を与える中、2023 年 10 月からインボイス制度（適格請求書等保存方式）が実施されようとしています。

インボイス制度が実施されれば、個人の建設業、中小事業者、農業者や各種フリーランスの事務や消費税負担の増加につながります。そして、会員にインボイス発行を求めるのが困難なシルバー人材センターなど、現行での課税事業者の多くも制度の導入により税負担が増え、業者間での不公平が生じることが予想されます。消費税の免税事業者に新たな負担を強いる制度は、コロナ禍から再起を図る事業者の重い足かせとなります。

インボイス制度によって、新たに 2,480 億円の消費税収が増えると財務省が試算するように、実施されれば消費者の負担が増えます。

インボイス制度について、業界団体や税理士団体なども「延期」「凍結」を求めています。

以上の趣旨から、国に対し下記事項について意見書を提出してくださるよう地方自治法第 124 条の規定により請願します。

記

消費税インボイス制度の実施を中止すること。